

10) どこか他の国(【質問①】で回答されたパスポートの発行国以外)から、これまでに渡航用のパスポートまたは国家身分証明書を発給されたことはありますか？

☐ はい ☐ いいえ

「はい」の場合:発給国 ( )  
文書の種類 ( パスポート ・ 国家身分証明書 )  
文書番号 ( )  
有効期限 ( 年 月 日 )

11) 今現在、あなたはどこか他の国の市民あるいは国民ですか？

☐ はい ☐ いいえ

「はい」の場合:市民権・国籍のある都市名・国名 ( )  
市民権・国籍を取得した経緯:  
( 出生による ・ 両親を通じて ・ 帰化 ・ その他( ) )

12) これまでにどこか他の国の市民または国民だったことはありますか？

☐ はい ☐ いいえ

「はい」の場合:市民権・国籍のあった都市名・国名 ( )

13) あなたは CBP Global Entry プログラムのメンバーですか？

☐ はい ☐ いいえ

「はい」の場合:PASS ID／メンバーシップ番号 ( )  
※CBP Global Entryプログラムは、現時点で、米国永住資格を保持しない日本国籍の方は対象とはなりません。

14) 他の名前または別称を通用していますか？

☐ はい ☐ いいえ

「はい」の場合:姓 ( ) 名 ( )  
(ローマ字でご記入ください)

15) 2021 年 1 月12日以降、キューバに渡航あるいは滞在したことはありますか？

☐ はい ☐ いいえ

### 権利の放棄

ESTAにより取得した私の渡航認証が有効期間中の入国許可要件に関し U.S. Customs and Border Protection 審査官が下す決定について、審査または不服申立てを行う、あるいは亡命の申請事由を除き、Visa Waiver Program (ビザ免除プログラム)による入国申請から生じる除外措置について、意義を申し立てる権利をここに放棄する、という通告を読み、その旨承知しました。

上記の放棄宣誓に加え、Visa Waiver Programに基づく米国への入国条件として、米国到着時の審査中、生体認証識別(指紋や写真など)を提出することにより、U.S. Customs and Border Protection Officer(米国税関国境取締局)審査官の入国に関する決定について、審査または不服申立てを行う、あるいは亡命の申請事由を除き、Visa Waiver Program(ビザ免除プログラム)による入国申請から生じる除外措置について意義を申し立てる権利を放棄することを、再度表明するものとします。

### 申請内容に関する証明

私、申請者本人は、この申請についてのすべての質問事項および通告を読み、あるいは既に読み終え、この申請に関する質問事項および通告のすべてを承知した旨、ここに証明します。  
この申請書に提供された回答と情報は、私の知る限り真実かつ正確なものです。

年 月 日 ご署名

## ESTA 代行登録申込書

(渡航手続代行契約)

B) 代行登録ご希望の方のみご提出ください。

### 株式会社ジャパングレイス宛

株式会社ジャパングレイスに「ESTA代行登録」を申し込みます。

申込番号 (フリガナ) 氏名

### 下記の質問事項にご解答のうえ、署名をご記入ください。

以下記載は米国大使館公式ホームページより転載しております。全ての質問はESTA登録に必要な事項として米国CBP(U.S. Customs and Border Protection)より定められている内容です。

【質問①】以下の項目、全ての情報を必ずご記入ください。

1) パスポートと違う名前または別称を通用していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 「はい」の場合 (ローマ字でご記入ください) 別の名前:
2) 出生地 ※海外の場合はローマ字でご記入ください。	国名: 出生した市区町村名: 都道府県 市区町村
3) 両親の名前をカタカナでご記入ください。 ※ご存命の有無にかかわらずご記入ください。 (当社でヘボン式ローマ字に変換して手続きします)	父親(フルネーム): 母親(フルネーム):
4) 連絡先 E メールアドレス ※ご自身の E メールアドレスがない場合は、家族の方の E メールアドレスをご記入ください。	E メールアドレス
5) 緊急連絡先 ※ E メールアドレスがない場合は当該名義と異なる方でもかまいませんので、家族の方の E メールアドレスをご記入ください。	(フリガナ) 名前: E メールアドレス: TEL:
6) 現在または過去に勤務経験がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 「はい」の場合: 勤務先名: 住所:
7) 個人識別番号(お持ちの方のみ) ※日本国籍の方は記入不要です。	

※中面もご記入ください

【質問②】免責事項

下記の情報を読み、承知したことを表明してください:

- ☐ はい、私は下記の説明を読み、内容を理解し、これらの条件に同意します。
- ☐ いいえ、より詳しい説明が必要です、または承知を拒否します。

この電子渡航認証では法執行機関のデータベースをチェックします。Visa Waiver Program (ビザ免除プログラム)により米国へ入国しようとしているすべての旅行者は、搭乗に先立ちこのシステムを利用して電子渡航認証を取得する必要があります。

電子渡航認証許可が下りた場合、あなたは渡航資格を得たことにはなりますが、Visa Waiver Program (ビザ免除プログラム)により米国への入国が確約されたわけではありません。

米国到着時に入国地でのU.S. Customs and Border Protection (米国税関国境取締局) 審査官の審査により、Visa Waiver Program (ビザ免除プログラム)または米国の法規に従い、入国が許可されない可能性もあります。

電子渡航不許可と判定された場合でも、米国に渡航するためのビザの申請は可能です。

申請者本人または第三者である代理人が提出したすべての情報は、真実かつ正確でなければいけません。適格性に影響を及ぼす新たな情報等により、時機や理由の如何を問わず、電子渡航認証は取り消されることがあります。もし本人または代理人が提出した電子渡航認証の申請内容に、故意による著しい誤り、虚偽、詐欺的記載または説明がなされた場合、監視または刑罰の対象になります。

**警告:** 米国への入国申請に応じて、通関手続地でVisa Waiver Program によりUS Customs and Border Protections審査官があなたの入国を許可した場合は、同プログラムでの滞在期間中に無許可の就労、または就学、あるいは外国情報メディアの代理人を務めてはなりません。section 245(c)(4) of the Immigration and Nationality Actが適用されない限り、1) 非移民資格の変更、2) 滞在期間の延長、3) 一時的または永久的な居住者への資格変更は申請することはできません。上記に違反した場合は、強制退去の対象となります。

【質問③】The Travel Promotion Act of 2009

下記の情報を読み、承知したことを表明してください:

- ☐ はい、私は下記の説明を読み、内容を理解し、これらの条件に同意します。
- ☐ いいえ、より詳しい説明が必要です、または承知を拒否します。

2010年3月4日、オバマ大統領がTravel Promotion Act (TPA) of 2009, Pub.L. No. 111-145に署名しました。同法は、国土安全保障省長官にESTAシステムの利用料を設定するよう指示しています。The Further Consolidated Appropriations Act, 2020 (PL 116-94)によりESTA申請手数料が\$21に改定となりました。内訳は、米国への渡航許可を受けるVWP申請者1人につき\$17.00、ESTA申請手続費用が\$4.00となっています。VWPにより米国への渡航が拒否された申請者には、\$4.00のみ請求されます。申請手数料の支払いには、クレジットカードまたはPayPalのみ利用可能です。申請者は、申請データを保存し、後日申請ページに戻って支払い情報を入力することも可能です。ただし、すべての支払い情報の入力完了するまで、申請書は提出されません。

**WARNING (警告):** この手数料はクレジットカードで支払います。

すべての申請者が正確にESTAとクレジットカード情報を入力することが極めて重要です。

もし誤った情報が入力された場合、再申請のため申請者に追加費用が請求される可能性もあります。

申請内容を更新する場合は、追加費用は発生しません。支払い手続きを完了していない申請者は、米国への渡航認証を受け取ることはできず、米国が目的地であるいかなる航空機や船舶にも搭乗することは許可されません。もし申請者がこの費用の支払いを中止した場合、米国への渡航認証は無効になります。

CBPは、申請者のクレジットカード会社がこの決済に対して請求する可能性のある追加費用に対しは責任を負いません。この"Apply (申請する)"ボタンを押すと申請手続きは開始され、申請者はESTAシステムの利用に際して、CBPが請求するすべての手数料に異議を唱えないことに同意し、さらに払戻しもない旨を承知することになります。

【質問④】

1) 2011年3月1日以降、イラク、シリア、イラン、北朝鮮、スーダン、リビア、ソマリアまたはイエメンに渡航あるいは滞在したことはありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ
- 「はい」の場合: 国名 ( )  
いつから ( ) 年 ( ) 月 ( )  
いつまで ( ) 年 ( ) 月 ( )  
主な理由 ( )

2) あなたには身体もしくは精神の疾患がありますか、あるいは薬物乱用または中毒者ですか、または現在の疾病のいずれかを患っていますか？

- ・軟性下疳
- ・淋病
- ・鼠径部肉芽腫
- ・ハンセン病
- ・鼠径リンパ肉芽腫
- ・梅毒
- ・活動性結核

- ☐ はい
- ☐ いいえ

3) あなたはこれまでに、他者または政府当局に対して、所有物に甚大な損害を与えるか重大な危害を加えた結果、逮捕または有罪判決を受けたことがありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

4) あなたはこれまでに、違法薬物の所持、使用、または流通に関連するいずれの法規に違反したことがありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

5) あなたはテロ活動、スパイ行為、破壊工作、または集団虐殺に参画しようとしたり、あるいは参画したことがありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

6) あなたはこれまでに、あなた自身または他者用のビザを取得するため、あるいは米国に入国するため、詐欺行為または不正代理行為を犯したことはありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

7) あなたは現時点で、米国での就労を模索していますか、または過去に米国政府の許可なく、米国で雇用されていたことがありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

8) あなたはこれまでに、現在使用中あるいは過去に使用していたパスポートを用いて米国ビザを申請した際、否認されたことがありますか、あるいはこれまでに米国への入国を拒否、あるいは米国入国地での入国申請を取り消されたことがありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ
- 「はい」の場合: いつ ( ) 年 ( ) 月 ( )  
どこで ( )

9) あなたはこれまでに、米国政府が許可した滞在許可期間を超過して米国に滞在したことがありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ